

長浜市のくらしと経済の再生

～市民の元の生活と笑顔を取り戻すために～

長浜市では、新型コロナウイルス感染症から市民の生命を守り、すべての方々の日々のくらしを取り戻すことができるよう、感染症の状況や社会経済情勢等に応じて、市民・事業者のみなさんの生活や活動を支援する対策事業に取り組んでいます。

第1弾

【5月1日発表】

総額約19億円

※国事業含む総額約139億円

1. 市民の生活を守ります

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている**子育て世帯**と、**高校生等がいる世帯**を応援するため、**市独自の給付金**を給付します。また、国の給付金事業をすみやかにいき、市民のくらしを支えます。

- おうちで子育て応援臨時特別給付金 (1人1万円)
- ひとり親家庭応援臨時特別給付金 (児童扶養手当1月分相当額)
- 高校生等在宅学習応援金 (1人1万円)
- (国事業) 特別定額給付金「10万円の給付金」 (1人10万円)
- (国事業) 子育て世帯臨時給付金 (1人1万円)



2. 医療従事者を応援します

新型コロナウイルスの感染が長期化中、市民の命を守るため、昼夜を問わず最前線で奮闘されている**医療従事者の方々に、感謝と尊敬の気持ちを市民みんなで伝え、応援する事業**を展開します。

- 「長浜市新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者を応援する基金」を設置
- 医療従事者へホテル宿泊料を助成



3. 市民の経済活動を下支えします

業種を問わず多くの事業者に深刻な影響が及んでいることから、事業継続にお困りの事業者に対し、**市独自の大規模な緊急支援**を行います。

- 売上が減った事業者に対して、「事業継続緊急支援金」を支給 (法人50万円、個人事業者30万円)
- 固定資産税・下水道使用料の徴収を猶予



4. 相談窓口の設置等

市民からの問合せを受け付けて専門窓口の紹介や取次を行う「相談窓口案内センター」を開設。相談窓口情報の広報、専用ダイヤルの開設。各種相談・支援事業に応じる担当部署の体制を強化。

※本紙に掲載の事業のほか、対策として実施している各支援・事業の詳しい内容は長浜市のホームページをご覧ください。

<https://www.city.nagahama.lg.jp>

長浜市

検索



第2弾

【5月25日発表】

総額約7.5億円

(うち国県補助約2.7億円活用)

1. 感染症再流行へ備えます

- 感染症再流行に備えた、衛生対策物品の確保と備蓄
- 医療機関への資材提供など感染症対策推進体制の強化・支援



2. 経済の再生とくらしを維持します

新型コロナウイルス感染症の拡大により、市内の経済に深刻な影響が及んでいます。
経済活動を再生するとともに、市民のくらしを維持するための支援事業を展開します。

- 市内宿泊施設・飲食店等利用促進キャンペーン(最大9,000円分のクーポン)
- 『新しい生活様式』に対応した、「新ビジネス展開補助金」の創設(最大20万円)
- 加工用農産物生産者への緊急支援
- 小中学校児童生徒1人1台のタブレット端末の整備



「旧長浜駅舎」(日本遺産)

第3弾

【6月25日発表】

総額約2.9億円

(うち国県補助約2億円活用)

1. くらし・市民活動の再開を支援します

市民活動、福祉活動、教育活動の段階的再開を支援するため、まちづくりセンター、文化・スポーツ施設、博物館、図書館、学校、保育所等の**感染症予防対策を増強**します。(衛生用品、換気機器、サーマルカメラ、非接触型体温計、図書消毒機等の設置など)

また、教員を補助するスクールサポートスタッフを配置し、**学校の感染症対策と学習環境の整備**を進めます。



2. くらしを支えるサポート体制を強化します

外国人市民、妊産婦、生活に困っている人、家庭への支援事業を実施します。

- リモート通訳・翻訳機の導入等による外国人市民への相談支援と情報発信の強化
- 妊産婦へのオンライン保健指導の体制整備
- (国事業)ひとり親世帯臨時特別給付金の支給



3. 医療と福祉の現場を支援します

市民のくらしを守るために全力を尽くされている**医療・福祉機関に支援**を行います。

- 病院、医科診療所、歯科診療所、薬局等に**交付金**を交付

第4弾

【8月3日発表】

総額約2.2億円

1. 新生児がおられる家庭の生活を支援します

- 新生児のおられるご家庭に給付金（11万円）をお届けします。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を見据えた市民への生活支援として、国の特別定額給付金の対象とならない新生児に、市独自に給付金（10万円）を給付します。また、新生児の育児を支援するため、紙おむつやミルク代等に充てていただけるよう、1万円の給付金をあわせて給付します。

「新生児特別臨時給付金」（新生児1人につき10万円）
＋「おうちで子育て応援臨時特別給付金」（〃1万円）



2. 新しい生活様式を取り入れた地域経済活動を推進します

- 「長浜でお買い物♪最大20%戻ってくるキャンペーン」

新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、活動の自粛により停滞した消費行動を活性化させるため、キャッシュレス決済業者と連携し、**飲食や買物時の支払額の最大20%をポイントで還元**します。



第5弾

【8月27日・9月18日発表】

総額約3億円

（うち国県補助約1億円活用）

1. 感染症の予防と医療崩壊の防止を図ります

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時流行した場合、医療機関の負担が極めて大きくなることから、罹患防止について強く啓発するとともに、

インフルエンザ予防接種の費用を全市民対象に助成します。

- 重症化しやすい高齢者〔65歳以上〕等は、**自己負担無料!**
- 高齢者を除く全市民〔6か月児～64歳〕に **2,000円を助成!**

2. 暮らし再生に向けたチャレンジを支援します

感染症対策下の新たな文化・スポーツ活動の機会を創出するとともに、ICTを活用した、子どもたちの新たな学びの環境を整備します。

- 文化芸術活動・イベント・展覧会等の再開支援
- スポーツ講習会・体験イベントの実施
- 家庭でのオンライン学習環境の整備、
学校授業でのICT機器の活用拡大（大型提示装置の設置）

3. 暮らし・市民活動をサポートします

- 農業者を対象に、農業収入減少分を補填する
農業経営収入保険制度への加入を促進（掛金を助成）
- 収入が減少し住居を失う恐れがある方に支給する
住居確保給付金の申請増加への対応
- 小中学校、文化ホールの感染症予防対策
- 指定管理者・放課後児童クラブの運営を支援



〔各支援事業の実施状況〕【9月7日時点】

<第1弾支援事業>

◆特別定額給付金（10万円の給付金）※8月31日に申請締切

46,256世帯、117,190人に給付金を支給しました。（対象者の約99.78%）

◆事業継続緊急支援金

中小法人 1,048件(5億5,155万円)

個人事業者 1,882件(5億8,865万円) に支給しました。

<第2弾支援事業>

◆市内宿泊施設・飲食店等利用促進キャンペーン

3,000人の市民の方に宿泊利用の予約をいただきました。

今後も、日常生活の安心やまちの賑わいを早期に取り戻すとともに、市民の豊かで便利な生活を実現していくため、社会の変容を見据えた地域活性化策等を展開し、「**力強い長浜市**」そして「**選ばれるまち**」を目指して各種対策に取り組めます。

新型コロナウイルス感染予防対策

みんなの健康と命を守るために実践していきましょう！

新しい生活様式のポイント

生活

- 毎朝、体温測定し、健康チェック。
- 密閉・密集・密接の「3密」を避ける。
- 会った人と場所をメモする。
（発症したときのため）
- こまめに部屋の換気をしよう。

買い物

- すいた時間に1人が少数で素早く。
- 展示品への接触は控えめに。



食事

- 多人数での会食は避ける。
- 対面ではなく横並びに座る。
- 大皿は避けて、料理は個々に盛り付ける。



運動

- 散歩やジョギングは少数で。
- 屋外でも密集する運動は避ける。
- 体操は自宅で動画を活用する。

行事・集会

- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない。



外出・移動

- 感染が流行している地域への移動は控える。
- 症状がなくてもマスクの着用を。
- マスクがない時はバンダナ等で代用を。
- 電車やエレベーターでは会話は控えめに。



長浜市新型コロナウイルス感染症相談窓口案内センター

☎0749-65-6372 (8:30~17:15)

新型コロナウイルス感染症に関すること。
様々な支援策に関することなど。
内容に応じて専門窓口をご案内します。